

事業名 CD	0109010508	安全・安心なまちづくり事業	
細分化した事業名			
事業担当課室 CD	100100	総務課	整理コード

〈事務事業の位置づけ〉

第6次長期総合計画での目的体系	大項目	誰もが安心して暮らせるまちづくり	
	中項目	安全・安心に生活できる地域体制の構築	
	小項目	交通安全・防犯の推進	
関連する個別計画等		根拠条例等	
関連する事業			

〈事務事業の概要〉

事業の目的 (何のためにするのか)	防犯パトロールの実施や防犯灯の設置により犯罪の抑止に努める。
事業の対象 (誰・何を対象にするか)	青色回転灯付きパトロールカーによる教育施設や幼稚園・保育園や蕪崎駅やショッピングセンターなどのパトロールと地域要望による防犯灯設置による犯罪の抑止を図る。
これまでの改善経過	<ul style="list-style-type: none"> 平成18年度専用パトロールカー配備 パトロール範囲の拡大 地域要望による防犯灯器具の設置
事業の手段 (どんなやり方(手法)で)	<p>〈実施・運営方法〉 ■市 ■委託 □補助金 □その他 ()</p> <p>青色回転灯付きパトロールカーに2名乗車し、午前7時30分から午前9時30分までと午後2時から午後6時までの1日6時間パトロールを実施する。防犯灯の設置は地区長からの申請により、現地を確認し、必要な箇所に設置する。</p>
事業の成果 (どのような状態にしたいのか) (どのような効果を得るのか)	<ul style="list-style-type: none"> 犯罪抑止が図られ、明るい街づくりに寄与できた。 火災の早期発見につながり、火災からの被害が縮小できた。

〈投入費用及び従事職員の推移〉

		20年度		21年度		22年度	
A	事業費 (千円)	3,202		3,374		3,786	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	市債						
	その他						
	一般財源	3,202		3,374		3,786	
B	担当職員数(非常勤 職員E) (人)	0.43	0.23	0.43	0.23	0.43	0.23
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	1,589		1,569		1,545	
D	総事業費(A+C) (千円)	4,791		4,943		5,331	
*参考	H22)市民1人当りの事業コスト	251 円		H22)市民1人当りの行政サービス費用		599,027 円	

注1)担当職員数には、1年間に当該事業に携わった職員数(職員と非常勤嘱託職員を区分)を他事業と按分して記載してあります。

注2)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した、20年度(6,909千円)、21年度(6,823千円)、22年度(6,719千円)を使用しています。

注3)一般財源とは用途の制限のない財源で、市税(市民税・固定資産税など)、地方交付税(市町村均衡を図るための交付金)などを言います。

〈事業を数字で分析〉 この欄では、事業の目指すべき方向を分りやすく示すため、数値指標を設定し実績数値を記入しています

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			20年度	21年度	22年度
活動指標	防犯灯設置件数	(件)	51	53	56
	防犯灯修繕件数	(件)	2	0	7
成果指標	防犯灯設置率 (算出式数値)	設置数/要望数 (%)	92	95	100
	防犯灯修繕率 (算出式数値)	箇所数/修繕申込 (0件/0件)	100	0	100
効率指標	防犯灯1基当たり設置費	設置費/設置件数 (円) (1,034,250円/48件)	21,215	23,452	21,547
	防犯灯1基当たり修繕費	修繕費/修繕件数 (円) (36,109円/7件)	21,308	0	5,158
	パトロール1人当たり経費	総事業費/延人数 2,210,163円/396人	5,379	5,406	5,581
	出動1回当たり経費	総事業費/出動日 2,210,163円/243日	8,758	8,802	9,099

〈事業を自己評価〉

妥当性 (事業の手段・活動は妥当ですか)	<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない ・青色回転灯付きパトロールカーの巡回はシルバー人材センターに委託している。 ・防犯灯の設置・修繕により夜道が明るくなり、防犯上必要であり妥当である。		
成果 (意図した成果が上がっていますか)	<input type="checkbox"/> A 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない ・不審者の出没情報に対応 ・地区からの要望に基づき設置(修理)		
効率性 (コストを見て効率的ですか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である <input type="checkbox"/> B ほぼ効率的である <input type="checkbox"/> C 効率的でない ・シルバー人材センターに安価で委託している。 ・20Wの蛍光灯で2万円台で設置できるため効率的である。		
総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input checked="" type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input type="checkbox"/> C 期待以下の達成		
今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 重点化(コストを集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 手段の改善(実施主体や実施の手段を代える) <input type="checkbox"/> 効率化(結果単位あたりのコストを下げる) <input type="checkbox"/> 簡素化(事業の規模や内容を縮小する) <input type="checkbox"/> 統廃合(他の事業と統合する、または廃止する) <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり		
改善・改革案	改善・改革の概要・方向性(いつまでに、どういう形で具体化するのか)		
	(1) 中長期的 LED 防犯等に機種変更したいが、価格が問題である。	(2) 24年度	(3) 23年度 従来どおり
	22年度の改善計画		
22年度の改善結果			
市民(地域)や民間、他官庁との役割分担(市民との協働の視点などから考えられること)			
課長所見	都市化の進展等により、多様化、複雑化の傾向にある。市民、特に子供たちの安全を保つためには、警察や行政の取組だけでは十分でなく、市民一人ひとりの防犯意識の徹底が肝要であり、犯罪の抑制を図るため、防犯パトロール(青パト)の実施や防犯灯を設置するなどして、安心して生活できる環境づくりに努める。		